

---

# そーいえば「馬力」って何スか？一体？？？

葵さくらこ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

そーいえば「馬力」って何スか？一体???

### 【コード】

N8718Q

### 【作者名】

葵さくらこ

### 【あらすじ】

分かってるよーで分かってない馬力！自分も分かってませんでしたっ！！！！

今回は「馬力」に関する僕のモヤモヤを解決する事にする！！！！  
知識サイトだぜヒヤツホイ！

原付ってなんやねん。

最初に断つときですが、今回専門家の方はご遠慮ください。ここから書く事はいろいろ細かい事まで指摘されつと、正直キツいんですよ！バイクの話って、詳しい人とそうじゃない方の知識が両極端なんです！

今回は、詳しくない人向けのお話。詳しい方は、チャンプロードでも読んでください。

前置きはこのくらいにしといて、原付の話！原動機付自転車の略、通称「原チャ」です！スクーターとかのぶいーんって感じのあのアレです！

こーいっの。

> i 1 8 2 0 6 — 3 1 0 <

でもって、誤解している方が多いんですが、のような小さめなスクーター＝原付と思ってる方が多いんですが、そーでも無いんですよ。原付の定義は「50cc」、これはエンジンの性能を表す数値で、当然、数字が大きい程、強い。

例えば 銀魂の銀時が乗ってるバイク、アレ作中では原チャ原チャって呼んでますが、あれ、作中で何度もふたり乗りしてるシーンが

あるので、恐らくあれ、50ccでは無い と思っんですよ。

> i 1 8 2 0 7 | 3 1 0 <

50ccは二人乗り出来ない ですからね。

恐らくバイクの形から考えて、ベスパではないかと思われるのですが、ふたり乗りしてる時点で、125ccあたり だと思われます。

ちなみに探偵物語の工藤ちゃんが乗ってるのも、125cc、

> i 1 8 2 0 8 | 3 1 0 <

つまり原付ではありません。

まあ、そんな事はどーでもいいんだ！

とまあ、そんな事は置いといて、 僕的には、もっと別の事が気になるんですよ！

それは「馬力」です。

「50cc」って事は、馬50頭分って事ですよね！……！ 50頭でいいんですよね！……！！

馬っすよ！馬！……！！

> i 1 8 2 1 1 | 3 1 0 <

あんな非力な乗り物が「馬50頭分」って、どー考えてもおかし  
じゃないツスカ!!!!!!

とりあえず、ここで再び 馬画像を見てみましょう。

> i 1 8 2 1 2 — 3 1 0 <

見るからにエネルギー満載っす!!!!!! 満ち満ちてます!!!!!!  
ハチ切れてます!!!! ビチビチで、ギンギンで、ビンビンで、  
× つす!!!!!! 馬一頭でも、けっこうデカイ荷物とか運んでく  
れるんですよ!

そ、れ、が、で、す、ヨ!

僕の知る限りで 最も非力なバイクのひとつ、チヨイノリ、

> i 1 8 2 1 3 — 3 1 0 <

これと同じ力だと思うヤツは、相当のパーです。

このチヨイノリと、「馬50頭」が同じ力って、どー考えてもお  
かしいっしょ!?!?!? 数字マジック? 誇大表記? チヨイノリと馬  
50頭綱引きさせて、チヨイノリが勝つって、どー考えてもおかし  
いっしょ?????????

馬ナメてんじゃねえよ!!!! アメリカの西部開拓も馬乗って乗り

込んでつたんだよ!!!それがあの馬達がチヨイノリ以下の性能なんて、神が認めても、オレは認めねえ!!!!!!工業規格団体が認めても、オレのハートが認めねえ!!!!!!

> i 1 8 2 1 4 — 3 1 0 <

チヨイノリに幌馬車引けっか!!!!!! ナメてんじゃねえぞ!ゴルア!!!!!!

最初の勘違い…アホやったオレ!!!!!!

僕が根本的に間違ってる点がございました事を、まずはお詫び申し上げます。

すみません!僕バイク乗りのクセに、根本的な事を勘違いをしておりました!!!!!!

排気量≠馬力ではない。

50cc≠馬50頭分つてのが、根本的な間違いだったんですね!!!!!!

すみません!!!!!!ほんまスミマセン!!!!!!アホでした実際!!!!!!バイクの排気量を示す「cc」と、馬力って、基本別だったんです!!!!!!

「cc」ってのは、まあ、細かい事は抜きにしますが、エンジンって基本的に「ピストン」じゃないですか??

> i 1 8 2 1 5 | 3 1 0 <

そのピストンの体積、それにピストンの本数をかけたものが、排気量、つまりCC となるみたいなのです！

つまり、「馬力」ってのは、cc（排気量）とはまた別の指標で、50cc〓馬50頭分って意味では全くナイ…と！

やべえ！根本的に間違っていたぜ！！！！

まだ残るモヤモヤ（ここからが第二部！）

た、だ、ね！

それでも僕にはまだ、モヤモヤが残るんですよ。

僕は改めて、チヨイノリの馬力を調べてみましたが、結果、あのチヨイノリですら、なんと二馬力 と記載がありました。

> i 1 8 2 1 6 | 3 1 0 <

ワタシの知る限りのもうひとつの非力バイク、パッソル も同様に、二馬力 です。

> i 1 8 2 1 7 | 3 1 0 <

おかしいです。

繰り返します！馬二頭分ツスカ！？！？

> i 1 8 2 1 8 — 3 1 0 <

乗った事ある人にゃー分かると思いますが、チヨイノリもパツソルも、かなーり非力です。人間一人乗せるだけでヨタヨタします！

それがあの、ザ・馬 二頭分に勝てるとはとーてい思えません！

ウマ二頭ってそーとーいろんなモノを運べます！

> i 1 8 2 1 9 — 3 1 0 <

これだけのものを、あのチヨイノリ一台が運べるとは思えません！  
！！！！！

ラジコンヘリのエンジンだって1馬力とか記載されてんのいっぱいあります。納得できません！！！！

> i 1 8 2 2 0 — 3 1 0 <

馬をナメるな！！！！！！ 何かがおかしい！！！！ 何かが間違っているぜ！！！！！！



とゆるワケで、まずは馬力の歴史から！

そんなワケで馬力について、もう少し調べてみる事にしました。

さて、馬力について、ちょっとだけ歴史をひも解くと、そもそもこの「馬力」という単位、蒸気機関を発明したジェームズ・ワットが蒸気機関の能力を示すのに使ったらしいんですね。

今まで存在しなかった蒸気機関を、全く知らない人に説明する時に、「馬 頭分ですぜ！」って言った方が分かりやすかったのでしょうか。当時の苦勞が忍ばれます。

でもって、指標として、標準的な荷役馬、つまりサラブレッドみたいな、ザ・高級！みたいな馬じゃなくて、荷運び用の馬を基準に、「1秒間につき550重量ポンド(1bf)の重量を1フィート(ft)動かすときの仕事率」(550 1bf・ft/s)から導き出した数字だそう。更に言い換えると、1馬力とは75Kgの重さの物を、1秒間に1メートル動かせる力のこと。

まあ、その馬力も、「英馬力」、「仏馬力」、「日本馬力」といった感じで、ビミョーに違いはあるみたいですが。

ただ、やっぱりオレは納得できねえ！チヨイノリやパツソルが馬二頭分の荷物を運ぶるとはーてい思えないのです！出来るハズないので！

いくらなんでも、チヨイノリが幌馬車運ぶのは無理だろ！?!？

無理なハズ！絶対無理なハズ！

とゆる〜ワケで馬力マジック！馬力についてももう少し詳しく説明するぜ！！！！

馬力について、更に詳しく調べてみたら、何だか少しづつ分かりました。

そもそも僕が引つかかっていたのは、「綱引きして勝てるか？」って点だったのですが、そこには ポイントが二つ あったのです！

【ポイント1：馬力は走り出しでなくて、トップスピード】  
たぶん、チョイノリと馬を綱引きさせたら、絶対に勝てません。乗ったことある人なら分かると思いますが、チョイノリはプラモです。ママチャリの方が重厚なぐらいです。

あのチョイノリと馬を綱でつないで、よーいどん！で引っ張らせたところで、絶対勝てません。当然だ。

ただ、この馬力、決して、走り出しの力ではなくて、トップスピード 時の力を指標にしてるみたいなんですよ！

つまり、静止した状態で、よーいドン！で引かせた時の力ではなく、ぶいーんとスピードを、上げて、上げて、トップスピードになつた時の力を、そのバイクの馬力として表記 してるようなんです！

よって、長い綱があったとして、チヨイノリを、ぶいーん、ぶいーんと走らせて、トップスピードになった瞬間に、ガガツと馬と綱引きさせれば、馬二頭分とガチで戦える力 になるんだと。

> i 1 8 2 2 1 — 3 1 0 <

ただね、それでも自分はまだ納得出来ない ンですよ!!!

それでもたぶんチヨイノリなら負けます。

トップスピードでも、しょせんはチヨイノリ！あれフルスロットでも40kmぐらいしか出ないんですよ！ オレのリアットでも倒れるよーな非力バイクすよ!!! 気合入ったチャリにはそのまま抜かれるよーなバイクすよ！

無理だと思います。あの幌馬車引いてた馬には到底勝てんと思いません。

そこで 次の話！僕はここでようやくここで納得が出来たのです！  
!!!!

【ポイント2：え！今の馬って、実は4馬力ぐらい???】  
馬の能力もまちまちです。

例えば 競走馬 とかの場合、同じ馬でも、10馬力 くらいの力があるものもいるそうなのです。

でもって、ここからがポイントなのですが、ワットが指標としてた

使役馬を「1」とすると、現代の馬はだいたい4倍、つまり今の馬は当時の馬の指標で行くと、「4馬力」ぐらいのパワーがあるみたいなのです。

つまり「今の馬＝4馬力」、逆に言えば、「単位としての1馬力」は、「現在の馬の1/4の力」って事のようです。

> i 1 8 2 2 2 — 3 1 0 <

これは、ワットが自分の蒸気機関をすごさを強調する為に、わざと力の弱い馬を指標にしたのか、それとも本当に当時の馬の能力が今の馬の1/4だったのかは、僕は知りません。

何にせよ、1/4ならあんがい非力。僕でも勝てるかもしれませぬ。

これをチョイノリに当てはめてみると、チョイノリは「2馬力」なので、1/4 × 2 = 1/2、つまりリアル馬の半分の力とゆー事になります。

> i 1 8 2 2 3 — 3 1 0 <

コレが最終的な正しい考え方のようです。

トップスピードなら、なんか納得出来るよーな気がします。ギリギリではありませんが。

まあ、もし仮に、馬二頭分の仕事量が必要になれば、チョイノリ4台持って来いって事ですね。なんか納得。ギリだけど。

終わってみたら、たいした話じゃなかったように思います。

何故こんなに熱くなっていたのか自分でも謎です。

とりあえず、馬力の話を聞いた時は、4で割りましょう。その後、馬を想像しましょう！

つまり、100馬力の車で高速道路フルで走ってる時は、今なら25頭分の馬なら綱引き出来るぜ！とか想像しながら走ってみれば、ちょっとだけ楽しい気分になります！！！！

言いたい事は以上だ！！！！ ではではっ！！！！！！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8718q/>

---

そーいえば「馬力」って何スか？ 一体？？？

2011年10月5日21時16分発行